

# 【第3編】 環境基本計画(施策)

第1次玉名市総合計画後期基本計画の中に示された基本目標6項目を達成するための主要施策の内、環境に関する施策を抽出し、  
「現状と課題」「施策の方針」「主要施策の概要」「施策の目標指標」について  
原文を整理して掲載、環境の視点から必要な計画や事項を加えました。

環境の視点から加えた計画や事項は、『青文字』で記載しています。

なお、第1次玉名市総合計画後期基本計画の内容は、  
抜粋して掲載していますので、必要に応じて、計画全文を参照ください。

# 第1章 便利で快適なまちづくり

## (1) 魅力ある住環境の整備

### 現状と課題

- ・市民の誰もが生涯にわたって安心して生活できる住環境づくりに取り組んでいくことが大切です。
- ・高齢者から子どもまで多様な世代が居住し交流の輪が広がる住環境づくりも重要となっています。
- ・定住人口の増加や出生数の増加に向けた諸施策の推進や、産業振興による地域経済の活性化などを図ることが求められています。
- ・公営住宅は、『玉名市公営住宅等長寿命化計画』に基づき、建替えや改修を計画的に行い、長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図る必要があります。



#### 空撮

玉名市の中心を流れ有明海に注ぐ菊池川は、その流域に多くの恵みと潤いをもたらしてくれます。

### 施策の方針

- ・誰もが安心して生活でき、多様な世代が居住し交流できる住環境づくりに努めます。

### 主要施策の概要

#### (1) 定住化などの推進

- ・安全で快適な住まいづくりや良好な住環境の形成に資するため、優良な民間企業の住宅開発の誘導に努めます。

#### (2) 公営住宅の整備

- ・公営住宅の建設や老朽化が著しい既設公営住宅などの改修は、『玉名市公営住宅等長寿命化計画』に沿って計画的に実施します。
- ・省エネ化の推進と創エネ設備の導入等を検討します。

### 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

#### (2) 公営住宅の整備

- ・『玉名市公営住宅等長寿命化計画』に沿った計画の実施件数
- ・省エネ化、創エネ化等の件数

#### 省エネ情報

省エネルギー情報は、「一般財団法人省エネルギーセンター」から入手できます。工場やビルの省エネ、生活の省エネ、省エネ機器の情報等豊富に用意されています。また、NPO法人くまもと温暖化対策センター(096(356)4840)でも対応していますので、必要に応じて直接お尋ねください。

## (2) 公園・緑地等の整備

### 現状と課題

- ・公園・緑地は市民一人当たり10㎡の整備率となっています。地区公園、近隣公園、街区公園などの整備については、市全体にバランスのとれた計画的な整備を推進するとともに、災害時の避難場所などの多様な利活用の観点から、適正な配置が求められています。

### 施策の方針

- ・安全快適な都市環境を形成するうえで重要な役割を担う公園や緑地などの整備推進と適正配置に努めます。
- ・潤いある空間づくりを目指した「花の都 玉名」づくりを進めます。

### 主要施策の概要

#### (1) 公園・緑地の整備

- ・現在の緑地水準を維持し、適切な公園管理を実施します。
- ・総合公園と運動公園は計画的な整備を図ります。
- ・老朽化した公園は再整備を図ります。
- ・地域住民による公園管理を支援します。
- ・**地域住民に管理をお願いする公園(公園の一部の緑地や「花の都 玉名」の施策を実施する場所も含む)を特定し、管理をお願いする地区住民を選定し、活動を支援します。**

#### (2) 「花の都 玉名」づくりの推進 ※重点施策1

- ・重点施策として、「花の都 玉名」づくりの推進とこれを継承していく人材の育成を支援します。
- ・**施策を展開する場所を特定し、管理をお願いする地区住民を選定し、活動を支援します。**

※重点施策とは、第1次玉名市総合計画後期基本計画に示されたものです。

### 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

#### (1) 公園・緑地の整備

- ・**公園や緑地などの整備計画(再整備計画含む)策定状況と整備状況**

- ・**住民に管理をお願いする公園の数と活動の支援状況**

#### (2) 「花の都 玉名」づくりの推進 ※重点施策1

- ・**住民に管理をお願いする「花の都 玉名」づくりを展開する特**



#### 公園・緑地の整備

整備された公園や緑地は、市民に憩いのひと時と安心をもたらします。

#### 「花の都 玉名」

「花の都 玉名」づくりの活動は、美しい街を創出するため、市民の協力により実現します。多くの市民の方々の理解と協力により支えられています。

### (3) まちなみの景観形成

#### 現状と課題

- ・ 中心市街地においては、商業施設の看板や色彩など統一感のある景観に配慮した美しいまちなみ形成に努めることが求められています。
- ・ 山林や田園風景などの自然緑地についても、保護、保全を図っていく必要があります。
- ・ 歴史など地域の風情を感じることができる魅力的な景観形成に努めることも大切です。

#### 施策の方針

- ・ 魅力あるまちなみ景観形成に向けて、市民意識の高揚を図ります。
- ・ 景観形成基準の設定なども視野に入れた「景観のよいまちづくり」を推進します。

#### 主要施策の概要

##### (1) 都市景観の形成

- ・ 中心市街地においては、建物や商業施設の形態、色彩、看板などについて、景観形成基準の設定も視野に入れ、調和のとれた統一感のあるまちなみ景観の形成を推進します。

##### (2) 自然景観の形成

- ・ 河川や山並みの景観形成は、自然の風景を十分配慮した修景整備を実施し、自然景観が阻害されないよう保全を図ります。

##### (3) 「美しい景観都市 玉名」の実現

- ・ 行政とまちづくり団体が連携して豊かな景観形成を推進します。
- ・ 地域の景観は地域で守り育てるという市民意識の高揚に努め、「美しい景観都市 玉名」の実現を目指します。

#### 施策の目標指標

- ・ 「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

##### (1) 都市景観の形成

- ・ 景観形成基準の設定及び検討状況

##### (3) 「美しい景観都市 玉名」の実現



#### 小崎橋石だみ路地

玉名市には、保存すべき優れた街並み景観が多く存在し、今も市民の生活に利用されています。

#### 「美しい景観都市 玉名」

古き良き景観の保全と活用に加え、新しい良き景観づくりも「美しい玉名」の実現には大切な要素のひとつです。市民の皆様の思いにより街並みが形成されます。

- ・行政とまちづくり団体の連携状況
- ・市民意識の高揚のための行動実践状況

## 第2章 人と自然にやさしい 環境のまちづくり

### (1) 自然環境の保全



**1日河川パトロール(三ツ川小学校)**  
河川の環境は、市民の一人ひとりが  
まもるべきものです。

#### 現状と課題

- ・不法投棄などの廃棄物による環境汚染が自然界の浄化作用や生態系に大きな影響を及ぼしています。
- ・玉名市を含む9市町で構成する菊池川流域同盟では、流域一帯で連携して多様な環境保全活動を実施しており、今後も市民への環境PRの継続的な取り組みが必要です。

#### 施策の方針

- ・治山・治水事業を進め、河川・海域の水質浄化を図ります。
- ・菊池川流域同盟の活動を核として、美しく親しみのもてる自然環境の保全に努め、「環境の先進地、環境立都 玉名」として全国へ情報発信していきます。

#### 主要施策の概要

- (1) 地下水の保全
  - ・県と連携した地下水採取量調査や地下水定期モニタリング水質検査を実施します。
- (2) 河川環境の保全 **※重点施策2**
  - ・菊池川流域同盟の活動については、水質調査、清掃事業、水援隊事業のほか、「菊池川の日」の制定意義を内外にPRします。
  - ・廃油石けん作りコンテストや子どもへの環境学習を取り入れたイベントなどを積極的に実施します。
  - ・市民へ生活排水路の定期的な清掃を促します。
  - ・**廃食油を回収しBDF化する事業を市民団体との協働により実施します。**
- (3) 森林環境の保全
  - ・景観保全、地下水かん養などの面から開発との調和を図りながら自然環境の保全に努めます。
- (4) 「環境の先進地、環境立都 玉名」の推進
  - ・様々な公害に対する情報把握に努め、苦情などの処理には迅

#### 廃食油燃料:BDF

廃食油(廃天ぷら油)から作られるディーゼルエンジン用燃料を「BDF(バイオ・ディーゼル・フューエル)」といいます。「BDF」を5%混ぜた燃料を「B5」と呼び、熊本市内で一般に販売されている他、玉名市の特定の事業所においては、「BDF」100%で動いている車両があります。

速に対応します。

- ・市民一人ひとりの環境美化に対する意識を高めるための環境基本条例（仮称）の制定に努めます。
- ・「環境の先進地、環境立都 玉名」をインターネットなどメディアを通じ、全国へ情報発信します。

### 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

#### （１）地下水の保全

- ・県と連携した地下水採取量調査や地下水定期モニタリング水質検査を実施した実績

#### （２）河川環境の保全 ※重点施策２

- ・廃油石けん作り支援状況

- ・回収した廃食油の量の把握

#### （４）「環境の先進地、環境立都 玉名」の推進

- ・様々な公害に対する情報把握に努め、苦情などの処理に迅速に対応した記録
- ・市民一人ひとりの環境美化に対する意識を高めるための環境基本条例（仮称）の制定検討状況
- ・「環境の先進地、環境立都 玉名」のインターネットなどメディアを通じた全国への情報発信状況



桜井川（さくらいごう・玉名市伊倉）

良好な水質を維持する地下水は、今も市民に愛され利用されています。これからも未来に受け継ぐべき、玉名市の大切な財産のひとつです。

## （２）環境保全への意識啓発

### 現状と課題

- ・温室効果ガス削減のため、今後も家庭、地域、学校、企業、行政などと互いに連携してその対策に取り組むことが求められています。
- ・市民への意識啓発のＰＲ、環境配慮型製品購入の推進、企業のＩＳＯ１４００１取得へ向けた意識啓発の推進、子どもへの環境教育の実施、リサイクル活動などを通じて環境保全への関心を高めていく必要があります。

### 施策の方針

- ・子どもへの環境教育、市民や企業などに向けた環境問題の啓発を推進します。
- ・地球温暖化防止や土壌、大気、水質などの汚染汚濁に対する監視体制の強化など環境保全に重点を置いて取り組みます。
- ・計画策定に先立ち実施した「玉名市の環境の現状等について

#### 熊本の地下水

熊本県にとって、地下水は生活や経済活動の共通の基盤となっています。そこで、熊本県では、「熊本県地下水保全条例」を制定し保全に努めています。

## の調査」結果から

- (ア) 不法投棄
- (イ) ごみの出し方
- (ウ) 野焼き
- (エ) 野良犬、野良猫問題
- (オ) 環境倫理・モラル
- (カ) その他、地域固有の課題

に関して、少なからず市民が問題視していることが分かりました。いずれも、環境教育や普及啓発活動の充実が対策として求められますので、その意味においても、本項の施策を展開するものです。



### 花いっぱい運動

市民の手で玉名市を美しくする楽しい「花いっぱい運動」にみんなで参加しましょう。

## 主要施策の概要

### (1) 環境保全活動の意識啓発の推進

- ・地域や学校への環境学習の出前講座を実施します。
- ・家庭などにおけるグリーン購入やリサイクル活動を推進します。
- ・保育所や幼稚園、小・中学校での環境学習やリサイクル活動、環境美化活動を推進します。
- ・ISO14001やエコアクション21などの企業の環境活動に対する意識の啓発を推進します。

### (2) 環境保全活動の支援

- ・ホームページなどの情報サービス機能を活用し、市民グループやNPOなどの環境保全推進団体の活動実績を紹介したり、団体の新規結成や既存団体の活動を支援するなど、自主的団体が環境活動の推進母体となり得る様支援します。
- ・定期的に広報紙などで活動状況を広く周知し、エコ活動への関心、参画の拡大に努めます。

## 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

### (1) 環境保全活動の意識啓発の推進

- ・地域や学校への環境学習の出前講座実施状況
- ・家庭などにおけるグリーン購入やリサイクル活動の推進状況
- ・保育所や幼稚園、小・中学校での環境学習やリサイクル活動、環境美化活動の推進状況
- ・ISO14001やエコアクション21などの意識啓発推進状況

### (2) 環境保全活動の支援

- ・ホームページなどの情報サービス機能を活用した市民グループやNPOなどの環境保全推進団体の活動実績の紹介状況

### 環境に配慮した経営

環境に配慮した経営をするためのシステムのひとつISO14001は、国際標準化機構(本部・ジュネーブ)が定める環境管理の国際規格です。エコアクション21は、環境省が策定した環境管理の国内規格です。エコアクション21の熊本県の地域事務局は、熊本市に所在するNPO法人環境技術協会(096(345)3808)が運営しています。お問い合わせは、直接、同協会をお願いします。

- ・ 団体の新規結成や既存団体の活動支援状況
- ・ 広報紙などによる活動状況の定期的な周知状況

## (3)新エネルギーの導入

### 現状と課題

- ・ 新エネルギーの公共施設への導入に努めるとともに、市民への普及啓発を推進し、市民や事業者による新エネルギーの導入に結びつけていく必要があります。

### 施策の方針

- ・ 市民一人ひとりが地球温暖化防止の認識を深め、行動を起こしていけるよう、新エネルギーの導入促進について検討するとともに、市民への普及啓発に努めます。

### 主要施策の概要

#### (1) 新エネルギー導入の推進 ※重点施策3

- ・ 公共事業関連での新エネルギー導入は、関係課と連携し、環境に配慮した機材や施工方法を用いるよう意識啓発に努めます。
- ・ 太陽光発電の設置支援を実施します。住宅用の太陽光発電機設置に対する支援を設置世帯数で年間200軒前後の純増を目標として引き続き実施します。
- ・ 公共施設整備において、新エネルギーの導入を検討します。

#### (2) 省エネルギーの推進 ※重点施策3+

- ・ 公用車の買い替えの際には、ハイブリッド自動車などの導入を積極的に検討し、可能な限り実施します。
- ・ 公共施設の省エネルギー化を検討します。
- ・ 公共施設で使用する電気エネルギーの経済的調達方法を検討します。

※重点施策3+の+（プラス）は、重点施策3に新たに加えた項目です。

### 施策の目標指標

- ・ 「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

#### (1) 新エネルギー導入の推進 ※重点施策3

- ・ 太陽光発電設置支援世帯数
- ・ 公共施設整備の新エネルギーの導入検討状況

#### (2) 省エネルギーの推進 ※重点施策3+

- ・ 公用車の買い替えの際のハイブリッド自動車などの導入状況



#### 太陽光発電施設

あまねく降り注ぐ太陽光は、クリーンで再生可能なエネルギーです。太陽光を有効に利用した発電施設の建設が進められています。

#### 新エネルギー

新エネルギーは、資源エネルギー庁の「エネルギー白書」によると、再生可能エネルギーのうち、その普及のために支援を必要とするものとされており、具体的には、太陽光発電、風力発電、バイオマスエネルギー利用、雪氷熱等温度差エネルギー利用等が定義されています。本市では、太陽光発電を中心に導入を検討します。

- ・ 公共施設の省エネルギー化の検討状況
- ・ 公共施設で使用する電気エネルギーの経済的調達方法の検討状況

## (4) 上水道・下水道の整備促進

### 現状と課題

- ・ 上水道事業、簡易水道事業は、老朽化しつつある施設の整備、更新を行い、災害時においても水道水の安定供給が出来る体制の構築を図るとともに、健全な事業経営に努める必要があります。
- ・ 公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備事業は、各事業の整備推進と未加入者の普及促進を図るとともに、老朽化した施設の改築更新や業務の効率化による経費削減が課題となっています。

### 施策の方針

- ・ 安全で良質な水を安定して供給するために、水源の確保と有効利用に努めるとともに、給水施設の整備と効率化を推進します。
- ・ 地域の実情に適した下水道整備を進めます。

### 主要施策の概要

#### (1) 上水道などの整備

- ・ 上水道事業は、年次整備計画に基づき未普及地域の解消、老朽化した施設や配水管の更新を計画的に推進します。
- ・ 運転管理や維持管理体制の効率化を目指します。
- ・ 配水池やポンプ室などの基幹構造物や管路の耐震補強や更新を進めます。
- ・ 災害時の応急給水拠点を整備するための『拠点設置計画』などの策定に努めます。
- ・ 簡易水道事業は、統合計画書に基づき施設や配水管の更新を推進します。

#### (2) 下水道などの整備

- ・ 公共下水道事業は、平成28年度の処理区域内人口33,400人を目標とします。
- ・ 計画区域内の認可拡張を実施し、早期完了を目指します。
- ・ 要望の高い未整備地区の新規着手に努めます。
- ・ 玉名市浄化センターの機械や電気設備の改築を進めることに



#### 菊池川

多くの恵みと共に安らぎを与えてくれる菊池川は、多くの玉名市民に愛されています。

#### 電気の調達

大口の需要に際しては、「一般電気事業者」の他に「特定規模電気事業者(PPS・新電力)」から、より条件の良い電気エネルギーの調達が可能になりました。



### 尾田川釣り大会

尾田川での釣り大会は、老若男女が参加する市民に親しまれているイベントのひとつです。

### 災害対策

災害対策のひとつとして、「玉名市地域防災計画書（計画編）」を策定し、住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災体制の構築を進めています。

より施設の長寿命化を図ります。

- ・補助制度を活用し、建設投資や維持管理の一層の効率化に努めます。
- ・菊池川左岸（豊水、伊倉、八嘉の一部）の下水道は、地域の意見などを踏まえ整備手法などの検討を引き続き実施します。

### ※整備手法検討済み

- ・新幹線新玉名駅周辺の污水整備計画は、『新玉名駅周辺地域等整備基本計画』を踏まえ、今後の開発状況に添った適正な下水道事業を引き続き推進します。
- ・立願寺の雨水対策は、今後の整備手法を慎重に検証し対応します。
- ・浄化槽の設置者に対しての設置費補助金の交付や、市町村設置型の整備及び、既存浄化槽の点検や維持管理について、**管理会社等関係者と協働して**今後も積極的に推進するための啓発活動に努めます。
- ・横島地区の農業集落排水事業は、今後の経年劣化による機能低下が懸念される污水处理場などの改修計画を立てて機能の強化を実施します。
- ・天水地区の污水处理対策は、人口が集中する天水支所周辺区域の下水道施設による污水处理なども含め、最も適切な污水处理の整備手法の検討を図り、その実現に努めます。

### ※整備手法検討済み

## 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

### （１）上水道などの整備

- ・老朽化した施設や配水管更新の計画的推進状況
- ・運転管理や維持管理体制の効率化の状況
- ・配水池やポンプ室などの基幹構造物や管路の耐震補強や更新の状況
- ・災害時の応急給水拠点を整備するための『拠点設置計画』などの策定状況
- ・簡易水道事業の統合計画書に基づく施設や配水管の更新状況

### （２）下水道などの整備

- ・公共下水道事業の平成28年度の処理区域内人口33,400人目標達成に向けた実施状況
- ・計画区域内の認可拡張状況
- ・要望の高い未整備地区の新規着手状況
- ・玉名市浄化センターの機械や電気設備の改築と施設の長寿命化状況
- ・補助制度を活用した建設投資や維持管理の一層の効率化状況

- ・ 新幹線新玉名駅周辺の污水整備計画の適切な推進状況
- ・ 立願寺の雨水対策の検討状況
- ・ 浄化槽の設置者に対しての設置費補助金の交付や、市町村設置型の整備及び、既存浄化槽の点検や維持管理について、管理会社等関係者と協働した啓発活動状況
- ・ 横島地区の農業集落排水事業の改修計画立案状況

## (5) 安心安全なまちづくり

### 現状と課題

- ・ 市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織などの役割が十分発揮できるよう、日頃からの訓練を積み重ねていく必要があります。
- ・ 交通安全対策では、特に、幼児や高齢者などへの交通安全意識の高揚が必要であることから、関係機関と連携し幼児から高齢者まで一貫した交通安全教育の推進が大切です。
- ・ 交通環境の変化に即応した交通安全施設の充実を図る必要があります。
- ・ 犯罪防止については、防犯設備など(防犯灯、防犯看板、死角のない安全な住宅など)の改善・整備や、地域や職場における防犯組織の構築が重要です。
- ・ 駅前パトロールセンターなどの民間交番活動や自主防犯活動に対する支援が重要です。
- ・ 防犯に関する啓発活動を更に積極的に推進することが重要です。

### 施策の方針

- ・ 多様な災害や事故・事件への対策に万全を期す取り組みを可能な限り推進し、だれもがどこでも安心して安全に暮らせる『安心安全都市 玉名』の実現に努めます。

### 主要施策の概要

#### (1) 防災体制の強化 ※重点施策4

- ・ 災害時における連絡体制や役割分担などについて、防災関係機関、民間事業者と事前に調整を実施するなど、一層の連携・協力体制の充実を図ります。
- ・ 危機管理意識の啓発は、市、防災関係機関、自主防災組織などとの連携を強化し、市民の防災意識の高揚を図ります。
- ・ 常備消防については、救助に関する教育訓練体制の充実や救



高瀬目鏡橋(県指定文化財)

嘉永元年(1848)高瀬寿平らにより築造された高瀬目鏡橋は、下流の秋丸眼鏡橋などと共に、玉名市民が誇る文化遺産です。

#### 治水

治水(ちすい)とは、洪水・高潮などの水害や、地すべり・土石流・急傾斜地崩壊などの土砂災害から人間の生命・財産・生活を防御するために行う事業を指します。具体的には、堤防・護岸・ダム・放水路・遊水池(遊水地)などの整備を行います。



**水の守(みずのもり)**

し尿及び浄化槽汚泥処理施設です。

#### 浄化槽

トイレの汚水だけを処理する「単独浄化槽」は、生活雑排水が未処理のまま放流されてしまいますので、台所・風呂などからの生活雑排水と一緒に処理する「合併浄化槽」に切り替える必要があります。また、これら浄化槽は、定期的な点検と維持管理をしなければならないと定められています。

助業務実施体制の強化を促進していきます。

- ・非常備消防は、団員確保と体制強化を図るとともに、活動に必要な資機材、装備、施設などを整備し、消防団活動の充実を図ります。
- ・平時からの防災意識の高揚を図るとともに、防災訓練などに市民が参加しやすい工夫を凝らし、地域の防災力の一層の向上を図ります。
- ・自主防災組織については、更なる組織率の向上に努めていきます。
- ・防災行政無線は、各支所の機器が異なるため、その統合・デジタル化を図ります。

#### (2) 治水の強化

- ・水害の多発地帯では河川の改修を推進します。
- ・県管理区間の境川については、境川改修事業促進期成会の活動を通して河川改修の早期完成に向けて関係機関への要望を強化します。
- ・市管理区間も下流とのバランスを考慮しながら計画的な整備を推進します。
- ・唐人川・尾田川については、唐人川・尾田川改修及び流域整備事業促進期成会の活動を通して河川改修の早期完成に向けて関係機関への要望を強化します。

#### (3) 交通安全対策の強化

- ・交通安全対策は、主要道路や通学路の歩道整備を引き続き推進します。
- ・関係機関や団体と連携し、「高齢者の交通安全の確保」「自転車の安全利用の推進」「シートベルトの全席着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底」「飲酒運転の根絶」に重点をおいた交通安全意識の啓発や交通安全教室を実施します。

#### (4) 防犯対策の強化

- ・行政区、学校、家庭、職場への広報活動を充実させ、地域防犯組織の育成を図るなど、防犯対策の強化に努めます。
- ・学校周辺をはじめとする危険箇所の把握を関係団体と連携し実施します。
- ・対策が必要な場所には、行政区などの管理団体に防犯灯を設置するための補助制度の活用を働きかけるなどして、防犯施設の整備を図ります。

### 施策の目標指標

- ・「満足している市民の割合」を指標として設定しています。

#### (2) 治水の強化

- ・河川改修の推進状況

## (6) ごみ・し尿処理と再資源化の推進

### 現状と課題

- ・ 廃棄物の排出を抑制し、再生産を行い、限りある資源を効率的に循環させながら利用していく環境負荷の少ない社会づくりが求められています。
- ・ 家庭、地域、学校、企業、行政などがそれぞれの役割と相互の関わり方を明確にし、システム化することが必要です。
- ・ 市民団体やグループの結成、既成団体の育成に対する支援、バックアップを一層推進するとともに、活動拠点の確保についても検討が必要です。
- ・ ごみ収集については、ステーション収集への変更やコンテナ回収のモデル地区の実績を生かした全体的な収集方法の確立が課題となっています。

### 施策の方針

- ・ 循環型社会システムの構築を目指し、ごみの減量化、分別収集の徹底、不法投棄の防止、環境美化などを推進します。
- ・ し尿処理については、下水道投入施設を適正に運用し、水環境の保全に努めます。

### 主要施策の概要

- (1) ごみ分別収集の推進
  - ・ 更なる分別の徹底を図ります。
  - ・ 資源ごみの回収に特に有効なコンテナ回収方式は、モデル地区の拡大に努めます。
- (2) 循環型社会システムの構築
  - ・ 更なる3Rの取り組みを推進し、広報紙や本市のホームページなどで啓発を実施します。
- (3) 不法投棄の監視強化
  - ・ 関係機関との連携パトロールの強化などを図ります。

### 施策の目標指標

- ・ 「満足している市民の割合」を指標として設定しています。
- (1) ごみ分別収集の推進及び(2) 循環型社会システムの構築
- ・ ごみ分別の徹底と3Rの取り組みを推進するための広報紙や本市のホームページなどにおける啓発状況
- ・ 資源ごみの回収のためのコンテナ回収モデル地区の拡大状況



#### リサイクル工場

玉名市民や事業者が排出する廃棄物の内、資源として再利用できるものは、その多くがリサイクル処理されています。

#### ごみの分別

ごみを分別することで再資源として有効に利用することが出来ます。玉名市のごみ出しルールを守り、しっかり分別して出すようにしましょう。また、生ごみの水分は良く切ってから燃やすごみとして出しましょう。様々な団体により堆肥化(コンポスト化)への取り組みもなされています。